

Chatan

議会だより
ぎかい

No.113

2023年9月定例会

令和5年11月21日発行

議会HPは
コチラから

Check!



秋号

-Fall-



主なCONTENTS

- 令和4年度どう使われた? P2~3
みんなのお金
- 抗議決議・意見書・陳情 P6~7
- 議会活動報告 P8~9
- 「一般質問」町政を問う! P12~23

力を合わせて
今輝く!



どう使われた？ みんなのお金

PICK UP!

令和4年度 主要施策

コミュニティバス導入検討事業
4,233万3千104円



美浜無電柱化整備事業
1億2,558万400円



北谷町観光物産プロモーション事業
1,230万円



北谷城保存整備事業
809万8千129円



特定駐留軍用地内土地取得事業
1億663万5千675円



サンセットビーチ改良事業
3億2,060万7千100円



学校給食センター整備事業(建設)
302万2千円



町立博物館整備事業
2億772万1千740円



令和4年度 一般会計決算認定

歳入 194億 6,132万円
歳出 181億 2,669万円

認定



0:51:50から
スタート

主な歳出

民生費	高齢者福祉や児童福祉、 障がい者福祉の運営など 63億4,698万3千円
衛生費	予防接種や健康づくり、 環境美化など 12億2,688万円
土木費	町道の舗装補修、道路の新設 改良、河川の整備など 20億9,512万円
教育費	幼稚園や小中学校の 教育環境の整備や生涯学習、 文化財保護など 20億8,915万円

主な歳入

町税	58億972万円
財産収入	7億7,883万円
繰入金	16億3,551万円
繰越金	13億6,274万円
地方交付税	13億2,676万円
国庫支出金	38億1,195万円
県支出金	19億1,608万円

令和4年度 特別会計・上下水道事業会計決算

国民健康保険
特別会計

認定

歳入 38億4,281万円
歳出 36億8,280万円

後期高齢者
医療特別会計

認定

歳入 3億9,418万円
歳出 3億9,050万円

水道事業会計

認定

収益的収入 9億8,212万円
収益的支出 8億1,774万円
資本的収入 7,753万円
資本的支出 2億9,591万円

下水道事業会計

認定

収益的収入 7億9,305万円
収益的支出 7億1,215万円
資本的収入 3億5,887万円
資本的支出 5億6,101万円

水道事業剰余金
処分について

認定

当年度末処分利益剰余金 1億3,438万円

請負契約・契約の変更



令和5年度浜川漁港第1突堤・船揚場改修工事(請負契約)

契約額: 1億4,570万2千7百円
契約の相手方: 座波建設株式会社



令和5年度サンセットビーチ改良工事(請負契約)

契約額: 1億2,548万9千9百円
契約の相手方: 有限会社日幸建設



北玉小学校空調機能復旧工事(請負契約)

契約額: 1億7,490万円
契約の相手方: 株式会社海邦
有限会社ライフテック
特定建設工事共同企業体



北谷町文化発信拠点整備工事(契約の変更)

変更増額: 2,906万6千4百円
変更後の額: 8億9,916万6千4百円
契約の相手方: 株式会社大興建設・株式会社オーエスディー
特定建設工事共同企業体



北谷中学校校舎改築工事(建築)1工区(請負契約)

契約額: 8億5,250万円
契約の相手方: 株式会社オーエスディー
有限会社隆成建設
特定建設工事共同企業体



北谷中学校校舎改築工事(建築)2工区(請負契約)

契約額: 11億6,464万7千円
契約の相手方: 旭建設株式会社
有限会社日幸建設
特定建設工事共同企業体



北谷中学校校舎改築工事(電気設備)(請負契約)

契約額: 2億2,715万円
契約の相手方: 有限会社平電設
株式会社丸輝電気
特定建設工事共同企業体



北谷中学校校舎改築工事(機械設備)(請負契約)

契約額: 2億3,914万円
契約の相手方: 有限会社真栄工業
徳進設備工業株式会社
特定建設工事共同企業体



令和5年度 北谷町一般会計補正予算

(第3号) 9月12日 歳入歳出予算総額 213億1,919万2千円

主な歳出

提案された補正予算額

10億2,160万7千円



1:53:15から
スタート

主な内容

- 特定駐留軍用地内土地取事業 2億672万1千円増
- 障害者自立支援医療事業費 1,045万2千円増
- 北前冠水対策事業 3,216万4千円増
- 発掘調査事業費(正徳原古墓群調査) 3,280万3千円増

令和5年度北谷町国民健康保険特別会計補正予算

(第1号)
9月12日

歳入歳出予算総額

40億1,233万円



補正額 1億5,201万9千円

令和5年度北谷町後期高齢者医療特別会計補正予算

(第1号)
9月12日

歳入歳出予算総額

4億3474万7千円



補正額 512万8千円

条例の改正

北谷町固定資産税の課税免除に関する条例の一部を改正する条例について

発案者は

議員・委員会
町長・住民

条例の

制定・改正
廃止



主な内容 法人税法の一部改正に伴う改正

北谷町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について

発案者は

議員・委員会
町長・住民

条例の

制定・改正
廃止



主な内容 放課後児童健全育成事業の内容について定める厚生労働省通知の改正に伴う改正

北谷町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業並びに特定子ども・子育て支援施設等の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について

発案者は

議員・委員会
町長・住民

条例の

制定・改正
廃止



主な内容 就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律の改正に伴う改正

このままでいいの？ 健康保険証!!



2:25:57から
スタート

健康保険証の存続を求める陳情

賛成多数で



- 健康保険証の廃止とマイナンバーカードの一体化は中止を含めて見直すこと
- トラブルの全容解明を行い、解決策が示されるまではマイナンバーカードのシステムの運用を止めること

【陳情者】沖縄県保険医協会

健康保険証の存続を求める意見書

賛成多数で



提出者 文教厚生常任委員会委員長 新垣千秋

提出理由 政府は、2024年秋に現行の健康保険証を廃止し、マイナンバーカードに一体化する法案を可決・成立させた。しかし、誤登録や情報漏えい、「資格無効」と表示される等、マイナ保険証に関するトラブルが続出し、多くの患者・国民が不安を抱えている。国においては、健康保険証の廃止により健康保険証を持てず、保険診療を受けられない人が生じないよう、健康保険証の廃止とマイナンバーカードへの一体化について、見直すことを強く要求する。

あて先 内閣総理大臣 厚生労働大臣 総務大臣 法務大臣 デジタル大臣
衆議院議長 参議院議長

【主な質疑】

問 陳情項目にシステムの運用を止めるとあるが、町民の利便性が悪くなったり、職員の負担が増えて社会的に進んでいるデジタル化に逆行することにならないか

答 この件は保険証に関すること。マイナ保険証で便利になっていることも確認している。意見書では、一体化について見直すことを強く要求する。マイナンバーカードを取得しないということではない。

問 機械のトラブルであって、人的なものも多い。町としては、このデジタル化を進めたいのか

答 マイナンバーカードとかDX（デジタルトランスフォーメーション）は進めていくべきものと当局からの説明。委員会としても必要な部分は進めるべきだが、マイナ保険証を持っていない方や資格者証のこと、無保険者や10割負担が出てしまうケースなどを考慮して今回の意見書の提案。

【主な反対討論】

平田潤一郎議員

紙の保険証が廃止後も有効期限5年間の資格確認証が申請なくとも職権で交付される。広くデジタル化が進められており、町民の利便性が悪くなることや行政事務における職員の負担増を懸念する。

又吉朋和議員

デジタル化することによって医療費の削減が可能になってくるのであるならば、早めにそのように移行してほしい。

【主な賛成討論】

友利勉議員

マイナンバーカードを持っていない方に証明証が発行される5年後の保証がない。健康保険証の廃止とマイナカードへの一体化は見直すべき。

高安克成議員

国の施策として進んでおり、本町としてもそれを進めている。陳情の採択と意見書のかたちとしては不適切ではなかったかということを意見した上で賛成する。

抗議決議&意見書

賛成多数で



（米軍基地関連）

●嘉手納基地所属米空軍兵による器物損壊事件に対する抗議決議・意見書

【趣旨説明】

沖縄防衛局によると、本年8月20日、午前7時12分頃本町吉原の民家駐車場内において、嘉手納基地所属米空軍兵長が四輪乗用車のドアを殴打するなどとして、現行犯逮捕される事件が発生した。本町のみならず、県内においては、米軍人・軍属による事件が後を絶たず、本町議会では再三再四、抗議及び要請してきたにも関わらず、同様な事件が発生している。去る9月7日に基地対策特別委員会を開催し、全会一致で抗議決議及び意見書を提出することに決定した。

【主な質疑】

問 器物損壊に関しては許されるものではない。酒を飲んでこの事件を起こしたのか。吉原の民家ということだが町民か

答 アルコールについては、検出はされているが量の詳細ができていない。被害者は北谷町在住の71歳の男性。

問 リバティー制度にも引っかかるものじゃないのか。慎重にやる必要はなかったか

答 逮捕された時間、事件が発生した時間帯がリバティー制度の範囲内ではない。事実関係がはっきりしない部分があり、要求・要請事項には入れていない。

問 この事件は重大事故か。どこから重大事故でないのかという線引きは、されているのか

答 小さい大きい関係なくどんな事件でも一歩間違えば重大事件になりかねない。事件はあってはならないこと。線引きは難しいが、委員会、またいろいろ議論をしていきたい。

陳 情

全会一致で

地元産品奨励及び地元企業優先使用について（要請）



【陳情者】北谷町商工会

全会一致で

県産品の優先使用について（要請）



【陳情者】公益社団法人沖縄県工業連合会・沖縄県JIS協会・沖縄県酒造組合・沖縄県商工会連合会・沖縄県商工会議所連合会

全会一致で

地域社会に貢献するシルバー人材センターの決意と支援の要望



【陳情者】公益社団法人北谷町シルバー人材センター

全会一致で

令和6年度福祉施策及び予算の充実について（陳情）

※福祉施策に関する10項目の要請



【陳情者】沖縄県社会福祉施策・予算対策協議会



ハワイ マウイ島の火災支援 募金活動

- 時期** 令和5年 9月8日(金)
- 場所** 美浜交番前交差点
- 内容** 1948年、先の大戦で荒廃し、食糧難で耐え難い状況下にあった沖縄県に、遠くハワイの沖縄県系の皆様が募金で集めたお金で購入した豚550頭を送っていただきました。マウイ島の火災で被害を受けている皆様への恩返しとして募金活動をしました。



総務財政常任委員会

県外視察

- 視察期間** 令和5年 10月4日(水)～6日(金)
- 視察先** そなエリア東京、
総務省自治行政局、栃木県真岡市
- 視察事項** ①防災体験学習施設見学
②自治体DXの動向と推進のための国の取組
③真岡市のDX推進の取組、地域公共交通の取組

真岡市ではDX推進の経緯と人材育成、コミュニティバスを視察しました。



町村議会議員・職員研修会

- 時期** ①令和5年 10月10日(火)
②令和5年 11月8日(水)
- 場所** ①ちやたんニライセンター
②読谷村文化センター鳳ホール
- 内容** ①議員の心構えや自治法の改正点などの研修を受けました。
②地域農産物の魅力と農業の可能性について研修を受けました。



読谷村文化センター鳳ホールにて

経済工務常任委員会

県外視察

- 視察期間** 令和5年 10月18日(水)～20日(金)
- 視察先** 神奈川県
湯河原町万葉公園、平塚市議会、
平塚漁港、藤沢市議会、藤沢駅周辺
- 視察事項** ①Park-PFIの取組
②水産加工品の開発等漁業振興の取組
③藤沢駅周辺におけるエリアマネジメントの取組



神奈川県3市町で、官民一体の街づくりを視察しました。



嘉手納基地内視察

- 時期** 令和5年 10月11日(水)
- 場所** 嘉手納基地内
- 内容** 嘉手納基地の機能説明の際、「MQ-9無人偵察機は、住宅地上空も飛行するのか」「地元住民は不安に思っている」など議員から質問や意見をしました。



議会広報調査特別委員会

県外視察

- 視察期間** 令和5年 10月25日(水)～27(金)
- 視察先** 福岡県
志免町議会・添田町議会・
須恵町議会
- 視察事項** ①議会広報紙の編集方針、申合せ等
②企画デザイン、編集、制作等、委員会の役割分担、印刷業者との調整
③住民参画の取組みと内容
④記事写真、イラストの取扱い



町民に親しまれる広報紙づくりのため先進地を視察しました。



臨時会・定例会

議決結果賛否一覧表

議案	議決結果	議席	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
		氏名	仲宗根由美	新垣千秋	津嘉山えり子	米須清一郎	奥平紋子	平田潤一郎	友利勉	照屋正治	大浜ヤス子	宮里廣	喜友名朝哲	喜友名盛充	仲栄真恵美子	又吉朋和	與儀誠	阿波根弘	高安克成	玉那覇淑子	仲地泰夫

第536回 北谷町議会定例会【令和5年9月12日(火)～9月28日(木)】

令和4年度北谷町水道事業剰余金処分について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
令和4年度北谷町下水道事業会計決算認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
地元産品奨励及び地元企業優先使用について(要請)	採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
県産品の優先使用について(要請)	採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
地域社会に貢献するシルバー人材センターの決意と支援の要望	採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
健康保険証の存続を求める陳情	採択	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	×	×	○	×	×	×	×	○	○	議
健康保険証の存続を求める意見書	原案可決	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	×	×	○	—	×	×	×	○	○	議
令和6年度福祉施策及び予算の充実について(陳情)	採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	議

議案賛成者は(○)とし、反対者は(×)とします。退席の意思を表明した退席者は(退)、公務の欠席者は(公)、議場に不在は(—)、疾病の欠席者は(病)、配偶者の出産補助の欠席者は(配)、出産のための欠席者は(産)、所用の欠席者は(欠)としています。法律により、採決に加わらない議案については(除)としています。議長は(議)としています。議長に事故等がある場合は、副議長が議長の職務を行う。副議長は(副)としています。議長の場合、過半数議決については、議決に加わる権利(表決権)はなく、可否同数の場合に決定する権利(裁決権)があります。特別多数決で法定されたものは議長にも表決権があります。

閉会中の継続審査・議員派遣の件

継続審査	・北谷町保育士確保緊急対策事業の継続交付の要望について(陳情)【文教厚生常任委員会】 ・公立校とフリースクールやアメリカンスクールに並行して通学する児童に関する陳情【文教厚生常任委員会】
議員派遣の件	・総務財政常任委員会県外行政視察研修 令和5年10月4日(水)～10月6日(金) ・経済工務常任委員会県外行政視察研修 令和5年10月18日(水)～10月20日(金) ・議会広報調査特別委員会県外行政視察研修 令和5年10月25日(水)～10月27日(金) ・町村議会議員・事務局職員研修会 令和5年11月8日(水)

次のページからは

一般質問

議員が聞いた! 今とこれから

町の様々な課題等について、議員が提言も含めて町に考えを聞く「一般質問」。各議員それぞれの切り口で町政を問います。ぜひ議場で傍聴してみたいかがでしょうか。

議案	議決結果	議席	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
		氏名	仲宗根由美	新垣千秋	津嘉山えり子	米須清一郎	奥平紋子	平田潤一郎	友利勉	照屋正治	大浜ヤス子	宮里廣	喜友名朝哲	喜友名盛充	仲栄真恵美子	又吉朋和	與儀誠	阿波根弘	高安克成	玉那覇淑子	仲地泰夫

第534回 北谷町議会臨時会【令和5年7月20日(木)】

令和5年度浜川漁港第一突堤・船揚場(1)改修工事請負契約について	可決	○	○	○	○	欠	○	公	○	○	欠	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	議
----------------------------------	----	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

第535回 北谷町議会臨時会【令和5年8月25日(金)】

北谷中学校校舎改築工事(建築)1工区請負契約について	可決	○	○	○	○	○	○	公	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
北谷中学校校舎改築工事(建築)2工区請負契約について	可決	○	○	○	○	○	○	公	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
北谷中学校校舎改築工事(電気設備)請負契約について	可決	○	○	○	○	○	○	公	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
北谷中学校校舎改築工事(機械設備)請負契約について	可決	○	○	○	○	○	○	公	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議

第536回 北谷町議会定例会【令和5年9月12日(火)～9月28日(木)】

議案	議決結果	議席	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
		氏名	仲宗根由美	新垣千秋	津嘉山えり子	米須清一郎	奥平紋子	平田潤一郎	友利勉	照屋正治	大浜ヤス子	宮里廣	喜友名朝哲	喜友名盛充	仲栄真恵美子	又吉朋和	與儀誠	阿波根弘	高安克成	玉那覇淑子	仲地泰夫
嘉手納基地所属米空軍兵による器物損壊事件に対する抗議決議	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	議
嘉手納基地所属米空軍兵による器物損壊事件に対する意見書	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	議
北谷町固定資産税の課税免除に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
北谷町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
北谷町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業並びに特定子ども・子育て支援施設等の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	原案可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	議
令和5年度北谷町一般会計補正予算(第3号)について	原案可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	議
令和5年度北谷町国民健康保険特別会計補正予算(第1号)について	原案可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	議
令和5年度北谷町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)について	原案可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	議
令和5年度サンセットビーチ改良工事請負契約について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
北玉小学校空調機能復旧工事請負契約について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
北谷町文化発信拠点整備工事(建築)請負契約の変更について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
財産の取得について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
令和4年度北谷町一般会計歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
令和4年度北谷町国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
令和4年度北谷町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
令和4年度北谷町水道事業会計決算認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議



新垣 千秋 議員

詳しくは動画をCheck

Q 町内の公共施設でPFASを含む泡消火剤は使われていないか

A 役場庁舎の泡消火剤は平成29年度にPFASが含まれていない消火剤への切替が完了

沖縄産業開発青年協会について

問 当協会の機械技術訓練や短期プログラムを、卒業時進路未決定者や若者、町内事業者の技術者育成に活用できないか

答 ニーズの把握と事業化することが適切か調査研究したい。

問 県が進めているヤングケアラーコードディネーター配置、ピアサポート体制構築、オンラインサロン設置運営について見解は

答 早い段階での支援が重要。当事者が発信すること、周りの大人が気付いて声をかけることの大切さを理解するための広報活動の強化に努めているところ。

問 本町の実態調査の結果は

答 令和4年度沖縄県ヤングケアラー実態調査結果で本町のヤングケアラーと思われる児童は出現率5・5パーセント、推計150人、このうち支援が急がれる児童は30人。

ヤングケアラーについて



沖縄産業開発青年協会のプログラムで若者の就業支援できないか

マイナンバーカードと健康保険証の一体化を問う

問 マイナンバーと本人の情報 が正確に紐付けられているか 確認が必要な自治体に本町も含まれているか

答 本町は適切な紐付け作業を行っていたことから、点検対象となっていない。

問 今の健康保険証が廃止になる来年秋以降、一体化されたマイナ保険証に対応した機器を医療機関が設置してない場合どうなるか

答 今年度4月から医療機関の機器導入設置が義務化。マイナ保険証での受付けができる体制が整っていくものと想定。

台風災害・対策は

問 多くの町民が長期間の停電で日常生活に支障をきたした。町内の状況と対応、今後の対策は

答 暴風や飛来物等で高圧線の



町民の不安解消を！

問 機器のトラブルや不具合から適切な医療が受けられないことにならないか

答 国が問題解決と再発防止に努めており、令和6年度秋までの導入に向け進めているところ。町としても国の動向も見ながら、被保険者に不具合がないよう、しっかり取り組んでいきたい。

断線等が生じ、8月1日～8月7日と8月9日に停電が発生。8月6日は最大2360世帯が停電。その対応として、避難所でのスマホ等充電支援を行った。今後、充電支援が可能な施設の拡充を図りたい。

他に、次の質問をしました。

●学校給食について



米須 清一郎 議員

詳しくは動画をCheck

Q 物価高騰対策について支援を検討しているか

A 給付支援だけではなく、より効果的な支援策や支援対象をしっかりと見極め判断していきたい

台風6号による被害の復旧と今後の対策は

問 長期の停電や断水等で生活に支障が出た。今後の対策を伺う

答 今後は充電や入浴等の支援が可能な施設の拡充に努める。

問 災害救助法の救助項目と適応の有無は

答 災害救助法の項目は、避難所、応急仮設住宅の設置、食品の給与、飲料水の供給、被服・寝具等の給与、住宅の応急修理、住居又はその周辺の土石等の障害物の除去等。現時点で適応はない。

子どもの学ぶ権利とその環境整備について

問 不登校の人数は

答 小学校12人、中学校39人。

問 フリースクールに通う児童生徒の人数と、フリースクールやインターナショナルスクール等に通いながら小中学校に在籍している児童生徒の人数は



学校側と子ども達側の両視点からの環境作りを

問 教員等の負担を減らす手立ては

答 インターナショナルスクール等に通う児童生徒は一週間前までは登校の連絡をもらうが2、3日前の連絡無しに登校する児童生徒への手立てがない。

女性や若者等の就業支援について伺う

問 子育て中の女性に対する就業支援は

答 沖縄ITイノベーション戦略センター主催の「イスコ・でじたる女子プログラム」を本町ホームページ上で案内。

問 過去に行った「パパママお仕事応援キャンペーン」の概要は

答 5年ほど前に一人親の児童扶養手当の現況届けの時期に役場にハローワークの出張窓口を設置。

問 若者等に対する就業支援は

答 沖縄市中央に所在する地域若者サポートステーションを案内。



専用窓口設置を含め、地域のために踏み込んだ雇用対策を！

問 もう少し踏み込んだ支援はできないか

答 労働は町民の生活基盤なので引き続き検討していきたい。

北谷町観光協会を問う

問 体制及び運営は

答 令和5年4月に会長、5月に事務局長が就任。6月の定時総会で新たな体制へ。組織運営は、三役会議、理事会の毎月開催を基本とし、情報共有や運営における意思確認を行っている。

問 財政的な支援等を含め、今後の関わりは

答 組織内の課題への対応策を協議している。当該課題の解決後、今後のビジョンや活動方針等を確認し、本町の観光振興施策について調整・協議を進め、財政的な支援等も含め検討していく。



仲宗根由美 議員



本町の行政運営は、地方自治の本旨に基づき運営されているか



運営している

詳しくは動画をCheck

問 国と地方公共団体は、対等協力の関係にあるとの地方自治法の原則に基づき、国の関与は必要最小限とすべきであり、その場合でも地方公共団体の自主性と自立性に配慮すべきである。国と地方自治体との関係がどのようなものか

答 憲法の解釈が難しいが、本町においては、50年前に『北谷村振興計画』で基地経済からの脱却を掲げた。50年かけて財政力をつけ、様々な施策が実現できている。基地経済に頼らずに返還をしてもらい、経済発展をし、人口を増やした。県全体に本町のやり方を押し出すことで、地方自治の本旨に近づくと考えます。



地方自治を問う

問 地方自治の本旨とは

答 地方公共団体が、住民福祉の増進を図ることを基本として、地域における行政を自主的かつ総合的に実施する役割を広く担うもの。

問 昨年、市民団体が本町民を対象に行ったPFAS血中濃度検査結果で全米科学・工学・医学アカデミーのガイダンスの基準値を超えている。当該町民に対する医師の診察と、血中濃度検査の対象範囲を広げ、再度血中濃度検査が必要と考えるが所見は

答 国では基準等の改正や対応方法について議論が活発化しており、PFASに関する対応が前進している。引き続き国や県の動向を注視する。

問 市民団体が行った血中濃度検査の結果に対して、危機感はあるのか、特に無い場合はその根拠は

答 検査結果は重く受け止めている。

問 検査結果を踏まえると国の動向を待っているのではなく予防原則の観点からはどう考えるか

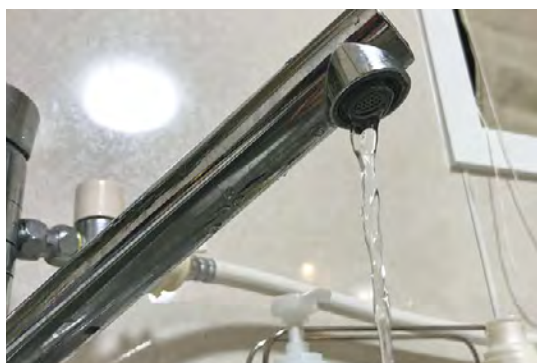
答 PFAS摂取による健康被害がどの程度なのか現時点では

PFAS問題を問う

保育について

問 保育士職の受験資格について年齢制限の緩和ができないか

答 基本的に職員の採用は退職を補充するもの。定年までの長期間の継続による職務に必要な能力の開発を図る観点から年齢制限を設けている。新規採用の職員は、組織内での育成を目的



PFASによる町民の体内汚染の実態調査を求める！

北谷町総合体育大会を問う

問 参加資格で外国籍を含まないとしている理由は

答 開催当時に要項の総則を制定してからそのまま改正が行われていない。要項改正に向け、体協と調整予定。

他に、次の質問をしました
●北前区の道路整備について



奥平 紋子 議員



中学校部活動の運営実態は



部活動計画に基づき全職員が主顧問、副顧問になる全員部顧問制で運営

詳しくは動画をCheck

問 砂辺馬場公園についてフェンスの進捗状況は。また



部活動の地域移行は慎重に！

問 全ての部活動をクラブチームに移行することは極めて困難だと感じる。どのような考えか

答 現在、部活動サポーター、外部指導員を委嘱している。今後部活動指導員を引き受けてくれるか意向を聞きながら、モデル事業として実施したい。全部を地域のスポーツクラブに移行しようとは検討していない。

部活動地域移行を問う

問 部活動について実態の把握は

答 各中学校の部活動の入部時に入部届を提出し、部活動の種類、部員数を把握している。

問 豪雨により側溝の水が溢れ冠水する地域もあり住民が不安な状況へ陥った。今後の対策は

答 道路や公共施設内の倒木が多数、建設中の町立博物館の型枠の倒壊、馬場公園のバスケットリングの倒壊、教育施設の門扉、フェンス、窓ガラスの破損等。民地では倒木や空き家の倒壊、土砂崩れ等。人的被害は2名が強風にあおられ転倒し軽症。

問 8月1日から6日まで沖縄県全域を台風6号が通過し、県内に多大な被害が生じた。把握している被害状況は

答 道路や公共施設内の倒木が多数、建設中の町立博物館の型枠の倒壊、馬場公園のバスケットリングの倒壊、教育施設の門扉、フェンス、窓ガラスの破損等。民地では倒木や空き家の倒壊、土砂崩れ等。人的被害は2名が強風にあおられ転倒し軽症。

台風被害を問う

た倒れたバスケットリングの応急的な措置をする予定はないか

答 腐食した支柱の取り換えや破損したフェンスの応急措置を行っている。フェンスの全面的な改修を行う必要があり日程調整中。バスケットリングはロープで対策をしながらフェンスの工事と合わせて撤去予定。

問 今後の課題は

問 避難行動要支援者名簿の活用はされたのか。その件数は

答 今年度より取組が始まったばかりで、まだ活用はされていない。地域情報システムから避難行動要支援者名簿に登録されている方を確認。安否確認をし、北玉区が10世帯、宇地原区3世帯、謝苅区1世帯、そのうち電話確認がとれた世帯が10世帯。

答 北前海岸は、沖縄県による高潮対策事業で護岸工事が行われている。宮城海岸は高潮対策護岸工事が完了し、今後は海岸から側溝や水路へ流れ込むサング砂の流入対策が必要。町民農園前については、現時点では具体的な対策案はなく砂辺海岸へ流れる側溝の在り方について調査研究が必要。台風襲来時と大潮が重なる場合は、冠水する地域をパトロールし冠水状況の把握に努めていく。今後海岸付近の冠水対策については、継続的な状況把握と調査研究が必要。



台風時の冠水対策を望む

答 地域の見守り活動で危険な箇所を把握し自助、共助が必要。



Q インターナショナルスクールから町立学校に通う生徒が増えた。教職員の困り事は

A 日本語に慣れていない、保護者と連絡が取りづらい、給食の人数報告等が煩雑、などの声がある



詳しくは動画をCheck

教育行政と子どもの権利条約

問 本来学校は、児童生徒を中心に運営されるべきだと考える。当該小学校へ通う生徒の気持ち等調査したことがあるか

答 アンケート調査を行っている。

問 授業が理解できていない生徒への対応は

答 学校、教育委員会できるとと県に関わること等の整理をして改善していく。

問 インターナショナルスクールから短期的に公立学校へ通う際、給食数の増加等の対応に教育委員会が保護者と学校側の仲介に入るとは可能か

答 給食の件だけではなく、インターナショナルスクールと公立学校を並行して通う子ども達のルール作りが必要だと考える。教育委員会としてできることを検討する。



学校は児童生徒を中心に運営されるべきだ！

平和行政について

問 町民からキャッチコピーを募集するなど、役場の玄関前広場に平和行政を示す看板等を掲げる考えはないか

答 今後も新たな手法について調査研究する。

問 平和学習で読谷村、うるま市を訪れたが、いずれにも平和発信の碑があった。予算を投じて設置できないか、再度伺う。

答 本町の平和行政は、北谷町民平和の日を定める条例で明確に定めており、他市町村と比べても平和行政は進んでいる。

問 宇地原にある秘匿壕の整備は

答 民地と町有地に現存しているが、国の動向を踏まえた取り組みの施策は



町と指定管理でしっかりした連携を！

指定管理制度を問う

問 地域振興センターの仕事量が現在の職員の労働力に見合っているか

答 毎月提出される業務報告書で各施設の所管課が確認。職員数は確保されていると認識している。

問 地域振興センターの作業は、遅延が多い様に感じる。原因は

答 照明等の施設の修繕は、現地の確認、修繕方法の確認、業者への見積の依頼をし、修繕に入る。段階を追って作業を進めている。

Q 防災・道路パトロール通報アプリの導入は

A 今年度中に案内できるよう取り組んでいる



詳しくは動画をCheck

道路パトロール通報アプリについて

問 道路に破損等があれば人命に危険が及ばないよう速やかに交通を規制し復旧作業を行わなければならない。パトロール体制は十分か

答 道路の破損等といった不具合は職員、地域振興センターのパトロールや町民からの通報により発見。件数が多く対応に時間がかかる。当該アプリを導入することで効率化、円滑化が図られパトロール体制が十分に確保できる。



誰もが安全に使える道路整備を！

子育て・保育行政を問う

問 公立保育所は保育行政と住民に公平な保育を提供する大切な役割を担っているが、安心安全な保育と質の向上のための方向性を伺う

答 町立保育所は、様々な機関及び住民と連携・協働する地域の保育機能の中心的存在として、町全体の保育水準向上に資する役割を担う。他市町村で公立保育所が認可園に移行した事案について注視する。

問 国は少子化対策を推進して

いるが、国の動向を踏まえた取り組みの施策は

答 子育てがしやすく住みよいまちをめざす施策を検討。

認可外保育施設を問う

問 認可外保育施設は半数以上が英語対応。すべての施設が保育料無償化対象となっているが、指導監督基準証明書はど



を県に提出する。

答 認可外保育施設は町内に24施設あり、そのうち半数以上が英語を主とし保育を実施するインターナショナルスクール。保育無償化の対象となるには、県知事への届け出と市町村等から「特定子ども・子育て支援施設等」の確定を受けたうえで、認可外保育施設指導監督基準を満たす必要があり、指導権限は県にある。基準を満たした施設に県が証明書を交付。町内で基準を満たしている施設は11施設。認可外保育所は年1回以上の立ち入り調査が行われ本町職員も同行。改善指導等があった場合、本町を通して改善報告書



喜友名盛充 議員

詳しくは動画をCheck

Q 目標となる合計特殊出生率は



A 数値の目標はない。子どもを産み育てる世帯の社会的な減少が課題



合計特殊出生率を意識した子育て支援策を！

問 出生数は平成28年から7年間で約90名減少。その原因は。また、出生数の目標値として、令和4年から令和8年の5年間で延べ1700人、年間で340人を目標として掲げているが、現状は令和4年の出生数が270人。目標値より70人減。更なる取組みが必要では。答 人口減少の大きな課題は子育て世帯、産み育てる世帯の流

子育て支援について伺う

問 出生数の推移は

答 平成30年334人、令和元年278人、令和2年293人、令和3年297人、令和4年270人。

ごみ減量化対策・循環型社会の構築は

出。給食費は今年度から完全無償化。次の施策を総合的な観点から考えたい。

問 嘉手納町の生ごみ堆肥化実証事業や先進自治体の取組みを調査研究していくとのこと。その目的と嘉手納町の実証事業の内容は

答 ごみの減量化や循環型社会の形成が目的。嘉手納町の実証事業は、協力率や生ごみを堆肥化した場合の成分データの取得を目的に令和4年12月に実施。1世帯当たり6枚の生ごみ回収袋を配布。回収された生ごみは、委託業者が琉球大学と共同で堆肥化し、成分分析を行っている。

問 事業系ごみはコロナ禍で観光客が減少したことにより、コロナ前と比較して、令和2年では最高値で約1千500トン排出量が減少。どのように分析したのか

答 事業系のごみの分析はでき



津嘉山えり子 議員

詳しくは動画をCheck

Q 北谷町の特産品を作るため、人を育てる、ものを育てる支援事業ができないか



A 特産品という名称にはこだわらず、町内で生産、企画される商品を町産品として支援していきたい



北谷の伝統工芸の継承を！

北谷町の特産品

問 竹細工の工芸を現在引き継いでいるのは、北谷竹細工のみ、北谷町の人材、ものを育成し、北谷町ならではの特産品づくりができないか

答 特産品、町産品の開発は、担い手が育っていないというところだと考える。商工会でも取組んでいるが開発するにあたり様々な課題がある。アドバイザーを数名招き勉強会やセミナー、伴走型の支援を行っている。商工会で町産品を選定する

高齢者福祉を問う

問 独居高齢者、高齢者夫婦のみの世帯数と、老々介護であるうと思われる世帯数は

答 令和5年4月1日時点で高齢者の一人暮らしは1万4千738人。高齢者夫婦のみの世帯は932世帯1万4千864人。老々介護であろうと思われる人数は、抽出が困難なため把握できていない。

問 老々介護による、心身的負担の結果、痛ましい事件が本町で起きないよう把握する必要があるのでは

答 老々介護の解決策として、福祉課から地区民生委員に70歳以上の高齢者名簿を提供し、民生委員法に基づく民生委員の職務として、住民の生活状態の把握を行っている。日頃の見守り活動などで独居高齢者や、

桃原東線の歩道について

問 蓋をしたことで清掃作業がやりづらく感じる。再度歩道をフラットにし、安全柵を取り付けるよう検討できないか

答 蓋の隙間からの雑草について、管理を委託している北谷地域振興センターへ確認したところ、支障なく作業できていることを確認。定期的な清掃による



安全・安心な通学路を！

維持管理を行いたい。安全柵の設置について、自治会より道路を横断する方が見られると確認。当該道路は通学路であり、登下校時の安全確保の観点からも設置に向けて検討。

他に、次の質問をしました。

●防災について

●北谷中学校の樹木について



他市町村の実証実験を参考に、本町らしいゴミ対策事業を！

目標が達成できるような取組みを進めていきたい。

青年会の県内外への派遣を問う

問 県内外へのエイサー派遣を再開すべきでは

答 青年連合会及び地域の青年会は、青年自らが地域づくりに取り組む団体として一層の活躍を期待している。今後も青年会の育成支援を行うとともに、伝統芸能の継承・保存に努めている。



Q 台風時の停電におけるシャワーや電気等について、
公共施設提供の周知や各種業界への協力要請は

A 支援が可能な公共施設の拡充に努める。町内事業者への協力は、手法等を調査・研究する



詳しくは動画をCheck

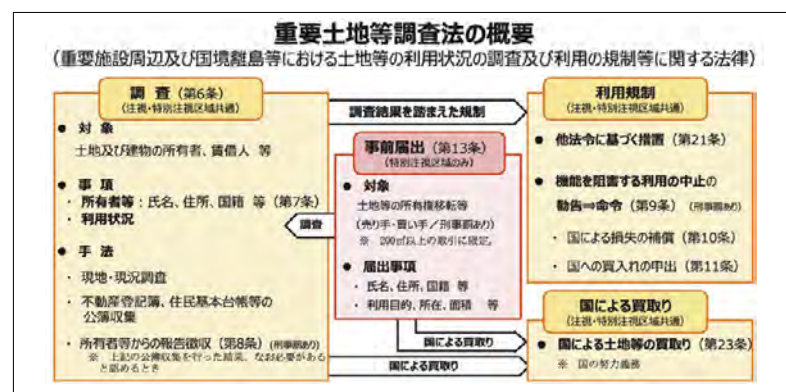
Q 北谷中学校の部室は、修繕必要箇所が多く
安全性の観点からリフォーム等できないか

A 整備されて35年経過。安全性の確保が必要な箇所について補修工事等による対応を考える



詳しくは動画をCheck

一般質問



沖縄県内も特別注視区域に指定された!
(内閣府ホームページより)



問 機能阻害行為について調査対象者等の説明はなかった。
答 機能阻害行為に関する説明はなかった。

問 重要施設周辺及び国境離島等における土地等の利用状況の調査及び利用の規制等に関する法律の説明について
答 全国の地方公共団体を対象としたオンライン説明会の事務連絡が届いた日付、参加の有無、説明会の内容は、令和5年2月22日、沖縄県知事公室基地対策課渉外班発

問 重要施設周辺及び国境離島等における土地等の利用状況の調査及び利用の規制等に関する法律の説明について
答 全国の地方公共団体を対象としたオンライン説明会の事務連絡が届いた日付、参加の有無、説明会の内容は、令和5年2月22日、沖縄県知事公室基地対策課渉外班発

問 内閣総理大臣が中止区域や特別中止区域内の建物について調査することだが、その目的について説明はなかった。
答 調査について明確な情報はなかった。

問 防災担当の前職務は
答 自衛隊を退職した方。

問 今回自衛隊OBとなった経緯と理由は
答 公募の際に付している条件が防災士の免許や防災に関する知識を持っている方。現担当者は、防災士免許も持っている。

問 過去においては消防、警察のOBだが自衛隊が応募することは無かったか。また今回は、消防や警察OBは無かったか
答 以前は公募ではなく、町から声掛けをして、消防や警察のOBの方の推薦をもらった。今年度から一斉公募を行っている。その中で防災士1名の空き状態があり、元自衛隊1名の応募があった。警察OB2名の応募があり、うち1名を採用。

問 防災担当業務は、町民の情報をどこまで知ることができるか。パソコンからプライバシーに掛かるような情報にアクセスは可能なのか
答 基地・安全対策課においては、住民情報に関する情報は扱わない。

他に次の質問をしました。
●教育環境について
●文書管理について

一般質問

北谷中学校の部室とグラウンドについて問う



生徒が安全に利用できる環境を!

問 3塁側ネットの破損、バックネットの老朽化、ナイター照明が点かない等への対応策は
答 防球ネットは、ネット及びワイヤー修繕のため、現在修繕工事を発注準備中。バックネットは、現在実施している北谷中学校屋外運動場等整備実施設計業務委託において、施設の調査を行い、修繕又は改修などの検討を行う予定。ナイター照明は、点灯の不具合等はないものと認識している。

美浜地区の諸問題を伺う

問 美浜地区の発展に伴い、鳥獣被害が増加傾向にある。被害の内容を把握しているか。また、他市町村や県外の都市化に伴う鳥獣被害対策の先進事例は
答 美浜アメリカンビレッジ周辺における鳥獣被害は、事業者からの相談で把握しており、対応が出来ないか関係各課で協議している。改めて、美浜地区の事業者から鳥獣被害の内容等について再確認し、検討する。先進事例は、県内外に鳥獣被害防止に係る費用についての補助金交付や捕獲檻の貸し出しを行っている自治体がある。いずれも法律により捕獲が禁止されていない野生鳥獣から農作物への被害防止を図ることを目的としている。

問 美浜地区開発基金活用について関連した事業所と協議するとあるが、鳥獣被害対策に関して協議し基金を活用できないか
答 美浜地区開発基金は、美浜



町民が安心できる道路整備を望む!

問 砂辺浜川線沿いには多くのカーブミラーが配置されているが、GOOD DAY COFFEE前の片側1面ミラーを両面配置できないか
問 道路行政について

答 現地の状況確認を行った。現在設置されている1面鏡のカーブミラーを2面鏡のカーブミラーに変更する予定。

他に、次の質問をしました。
●災害時の対応について
●玉上にある、通称天国への階段について



宮里 寛 議員

Q 通学路における横断歩道での事故防止対策は



詳しくは動画をCheck

A 交通安全マナーに関する情報の周知、交通安全指導員による活動、沖縄警察署と連携した交通安全環境の整備に努めている

問 過去5年間の町内における子ども（中学生以下）の横断歩道横断中の人身事故の件数は
答 沖縄警察署へ確認したところ、2019年に2件、2022年に1件の計3件。

問 信号機のない横断歩道を通過する車両を対象に、歩行者が渡ろうとした場合の一時停止の調査をしたことがあるか
答 これまでに一時停止の調査を実施したことはない。通学路等の事故防止のため、信号機のない横断歩道における歩行者優先のルール「横断歩道で横断中、または横断しようとしている歩行者がいるときは、その手前で一時停止すること」「横断歩道に接近するときは、その手前で停止できる速度で進行すること」及び「横断歩行者妨害は道路交通法違反になること」などの周知広報を図るとともに、交通事故防止に向けた対応について沖縄警察署と協議していく。

教育行政について



信号機のない横断歩道の安全対策を求む！

問 通学路の安全確保のため、学校関係者と警察署、教育委員会、土木課で現場の安全点検並びに対応策を講じることについて見解は
答 毎年、各小学校から要望があった場所の通学路安全点検を、教育委員会指導主事、土木課、沖縄警察署交通対策課、各小学校教頭、各小学校PTA役員で行い、改善が必要と指摘された箇所は各機関で改善を図っている。

問 2023年3月埼玉県戸田市の公立中学校で侵入、教員を切りつける事件が発生。同年7月に宮城県栗原市の公立小学校に学校の敷地内で児童が

問 通学・通園バスの安全措置は
答 令和5年8月15日に、北玉幼稚園・北玉小学校の通学バス

- 他に、次の質問をしました。
- 台風6号豪雨被害について
- 亡出し支援について



安全装置「かくにん君」が設置された通学バス

に安全装置を設置。



友利 勉 議員

Q 宿泊税を早めに導入した方がいいのでは



詳しくは動画をCheck

A 納税者が分かりづらい仕組みにならないよう協議し、沖縄県と同様、令和8年度導入を目指す

北谷第二小学校水泳授業の民間委託について

問 理由と目的は
答 施設ライフサイクルコストの削減、児童生徒の泳力向上、教師の負担軽減及び教育の質の確保等の観点から、民間プール施設を活用した水泳授業の可能性を検討するため、令和3年度に北谷町立学校プールにおける施設整備等調査検討業務を実施。民間委託方式に優位性があると判断した。



宿泊税導入を問う

問 観光振興のために宿泊税（法定外目的税）の導入を検討しており、検討委員会の実施に向けて取り組むとしているが現在、検討委員会はどのような状況か
答 4月28日に第1回を開催。検討委員会の位置づけや導入の必要性、沖縄県の現在の検討状況、今年度の検討にかかるスケジュール等を共有して意見を



早期の宿泊税導入を望む！

問 北谷町は早めに導入した方がいいのでは。導入のタイミングは
答 沖縄県も含め検討中の市町村との意見交換も併せて行っている。都道府県と市町村の税の仕組みが異なる。納税者が分かりづらい仕組みにならないよう協議をし、県も令和8年度導入を目指すというのは変わらないので、町としてもそこを目指して引き続き検討を進めていきたい。

町長の米国視察を問う

問 米国務省主催のインターナショナル・ビジター・リーダーシッププログラムに参加した目的及び意見交換した地域や政府機関、訪問先における対応状況ならびに受けた心証、今回の訪問で得た成果は
答 当プログラムは「基地受け入れ地域のリーダーシップ育成を通じた日米同盟の強化」と題され、日米の基地がある地域が直面している問題について、見解を共有し、基地の経済的外部性や地域社会との関係性等を学び、連邦政府や議会の主要機関等との意見交換を目的としている。現在および過去に基地がある地域を訪問し、地域のリーダーとの面談や軍事施設の視察を行った。フロリダ州タンパ、セント・ピーターズバーグでは、米国政府制度や軍事基地と地域社会への経済的影響及び環境への影響について話を伺い、カリフォルニア州ロサンゼルス、アリゾナ州フェニックス、ペンシルバニア州フィラデルフィア、ワシントンDCで、意見交換や視察

等を行った。視察先では、基地の跡地開発を部分的にも進捗させて、スピーディーかつ計画的に推進しており、国ではなく、州長、郡長の権限で軍との協議がなされている。本町が抱えている米軍とのトラブルについても、その伝え方について、アメリカの国民性を理解し、直接訴えていくことが大切であることを強く感じた。連邦政府や関係機関との意見交換の中で「土地を返してもらわなければ経済発展ができない。地域経済が発展すれば、人口が増え、雇用が生まれ、新たな産業も生まれる」と強く訴えてきた。北谷の目標は、昔も今も、政治的な立ち位置も乗り越え「基地経済からの脱却」を目指さなければならぬ。

● 災害時の対応について

他に次の質問をしました。



11月5日、チーム議会で
町民運動会に出場しました!
リレーの順位は…(笑)
参加された町民の皆様も大変お疲れ様でした!
来年も頑張ります!!



令和5年12月定例会に傍聴に行こう!

令和5年12月12日(火)から開催予定

本会議を行う議場では、手話通訳及び
補聴装置を御利用になれます。

- 手話通訳は、傍聴予定日の
7日前までに議会事務局へ
お申し込みください。
- 補聴装置は、傍聴受付の際
にお申し出ください。議場は
役場の4階です!

インターネットで町議会を知ろう!

議会の日程についてもホームページでお知らせしております。

北谷町議会

検索



あなたも町議会を
傍聴してみませんか?



編 集 後 記

南国沖縄も朝夕涼
しくなり秋らしさを
感じられる季節とな
りました。

私達、議員も昨年

9月の当選から1年がたち、
新たに心引き締まる思いで
全議員が北谷町の発展にむ
けて議会活動に取り組んで
いるところです。

また、新人議員で取り組
んでいる『議会広報』も委
員の協力で少しずつ向上し
てきているのではと思ってお
ります。今後も町民の皆様
に寄り添い、分かりやすい
『議会広報』づくりに取り組
んで参ります。是非役場4
階議会にもお越し下さい。

議会広報調査特別委員会
委員 津嘉山えり子

ご意見・ご感想、又はお問い合わせ

北谷町議会事務局 ☎(098)936-3382 FAX(098)936-9712